

## 高松 亨教授 略歴・業績目録\*

### I. 略 歴

#### 生年月日

1955年8月6日 京都府京都市に生まれる

#### 学 歴

1978年3月 大阪大学 基礎工学部卒業  
1980年3月 大阪大学大学院 基礎工学研究科 前期課程修了  
1983年3月 大阪大学大学院 基礎工学研究科 後期課程修了  
1983年4月 日本学術振興会 奨励研究員  
1988年3月 大阪市立大学大学院 経済学研究科 前期課程修了  
1994年3月 大阪市立大学大学院 経済学研究科 経済政策学 後期課程単位取得退学

#### 職 歴

1990年4月 奈良産業大学 非常勤講師  
1992年4月 龍谷大学 非常勤講師  
1992年4月 関西学院大学 非常勤講師  
1993年4月 関西大学 非常勤講師  
1996年4月 大阪経済大学 経営情報学部経営情報学科 助教授  
2003年11月 大阪経済大学 経営情報学部経営情報学科 教授  
2005年4月 大阪経済大学 経営情報学部ファイナンス学科 教授  
2009年4月 経営情報学部長（～2011年3月）  
2012年4月 大阪経済大学 情報社会学部情報社会学科 教授  
2017年1月18日 逝去

#### 所属学会

日本産業技術史学会（2005年 理事）  
進化経済学会  
化学史学会

---

\*「大阪経大学会」編。

## II. 業績目録

## 著書での分担執筆

1. “Formation of single charged drops in electric fields” in Encyclopedia of Fluid Mechanics Vol. 6, 1987年
2. 「中進国機械貿易の発展——日本と韓国・台湾の比較」中岡哲郎編『技術形成の国際比較』所収 筑摩書房, 1990年
3. 「繊維産業の技術と労働」大阪社会労働運動史編集委員会編『大阪社会労働運動史(4巻)』所収 大阪社会運動協会, 1991年
4. 「化学工業における技術と労働」大阪社会労働運動史編集委員会編『大阪社会労働運動史(第4巻)』所収 大阪社会運動協会, 1991年
5. 「産業の動向と職場の変化——化学工業」大阪社会労働運動史編集委員会編『大阪社会労働運動史(第5巻)』所収 大阪社会運動協会, 1994年
6. 「堺泉北コンビナートと公害問題」大阪社会労働運動史編集委員会編『大阪社会労働運動史(第5巻)』所収 大阪社会運動協会, 1994年
7. 「重化学工業と臨海工業地帯」中山茂代表編集『通史・日本の科学技術(第2巻)』所収 学陽書房, 1995年
8. 「主要産業の動向と職場の変化——化学工業」大阪社会労働運動史編集委員会編『大阪社会労働運動史(第6巻)』所収 大阪社会運動協会, 1996年
9. 『フィルムとカメラの世界史——技術革新と企業——』(共訳) 平凡社, 1998年
10. 「産業構造の変化」大阪社会運動協会編『大阪社会労働運動史(第8巻)』所収 大阪社会運動協会, 1999年
11. “A Comparison of Cammell Laird and Hitachi Zosen as shipbuilders”, in Douglas A. Farnie et al. ed. Region and Strategy in Britain and Japan—Business in Lancashire and Kansai, 1890-1990, 1999年
12. 「化学工業」中岡哲郎, 鈴木淳, 堤一郎, 宮地正人編『新体系日本史(第10巻・産業技術史)』所収 山川出版社, 2001年
13. 「PAN系炭素繊維の開発」中岡哲郎編『戦後日本の技術形成』所収 日本経済評論社, 2002年
14. 「動力利用」進化経済学会編『進化経済学ハンドブック』所収 共立出版, 2006年
15. 「規格化戦略」進化経済学会編『進化経済学ハンドブック』所収 共立出版, 2006年
16. 「人工の素材」日本産業技術史学会編『日本産業技術史事典』所収 思文閣出版, 2007年
17. 「薬害問題」日本産業技術史学会編『日本産業技術史事典』所収 思文閣出版, 2007年
18. 「日本科学技術連盟」日本産業技術史学会編『日本産業技術史事典』所収 思文閣

出版, 2007年

19. 「水俣病」日本産業技術史学会編『日本産業技術史事典』所収 思文閣出版, 2007年
20. 「産業構造の変化」大阪社会運動協会編『大阪社会労働運動史第9巻』所収 大阪社会運動協会, 2009年
21. 「電力・ガス産業の競争」大阪社会運動協会編『大阪社会労働運動史第9巻』所収 大阪社会運動協会, 2009年
22. 「生産力水準の長期的・国際的比較」石井寛治, 原朗, 武田晴人編『日本経済史5－高度成長期』所収 東京大学出版会, 2010年

#### 論文他

1. “Theoretical and experimental studies of charged drop formation in a uniform electric field” Journal of Chemical Engineering of Japan 14(3) pp. 178-182, 1981年 (共著)
2. “Formation of single charged drops in liquid media under a uniform electric field” Journal of Chemical Engineering of Japan 15(5) pp. 349-355, 1982年 (共著)
3. “Gas absorption by single charged drops during their formation in a uniform electric field” YAMAGUCHI M, HASHIMOTO Y, TAKAMATSU T, KATAYAMA T International Journal of Heat and Mass Transfer 25(11) pp. 1631-16381, 1982年 (共著)
4. “Formation of single charged drops in a non-uniform electric field” Journal of Chemical Engineering of Japan 16(4) pp. 267-272, 1983年 (共著)
5. “Terminal velocity of single charged drops through dielectric liquids in a uniform electric field” TAKAMATSU T, YAMAGUCHI M, KATAYAMA T Journal of Chemical Engineering of Japan 16(4) pp. 324-326, 1983年 (共著)
6. “An experimental study of mass transfer rate in the dispersed phase for single charged drops in a dielectric liquid under a uniform electric field” Journal of Chemical Engineering of Japan 18(4) pp. 325-330, 1985年 (共著)
7. 「両大戦間期日本の機械貿易」経済学雑誌 90巻 3-4号, pp. 98-121, 1989年
8. 「釜石田中製鉄所木炭高炉の鉄管熱風炉」技術と文明 6巻 1号, pp. 47-67, 1990年
9. 「エネルギー変換効率から見た技術の展望」Technology Future 2010 1巻, 1991年
10. 「機械の進化論」Technology Future, 2010 2巻, pp. 20-21, 1991年
11. 「日本の近代技術形成過程と技術のすみわけ」経済学雑誌 93巻 3-4号, pp. 97-112, 1992年
12. 「材料と技術発展の相関を考える」Technology Future 2010 3巻, 1992年
13. 「電池の文明史」Technology Future 2010 4巻, pp. 20-21, 1992年

14. 「技術進歩の長期トレンドと電子デバイス技術」 *Technology Future* 2010 5巻, pp. 18-19, 1993年
15. 「新素材開発の動力学」 *Technology Future* 2010 6巻, pp. 18-19, 1994年
16. 「エネルギー利用の発展法則」 *Technology Future* 2010 7巻, pp. 18-19, 1995年
17. 「道具が拓く認識の進化」 *Technology Future* 2010 8巻, pp. 18-19, 1996年
18. 「新素材の経済学」 *Technology Future*, 2010 9巻, pp. 18-19, 1997年
19. “The Way Japan Joined Mechanized Civilization” *Senri Ethnological Studies* 46巻, pp. 127-140, 1998年
20. 「情報通信の歴史と21世紀のエネルギー」 *Technology Future* 2010 10巻, pp. 18-19, 1998年
21. 「機械進化とイノベーション」 *Technology Future* 2010 11巻, pp. 18-19, 1999年
22. 「PAN系炭素繊維の開発」 *技術と文明* 12巻1号, pp. 1-24, 2000年
23. 「日本化学工業史のなかの「味の素」と「水俣病」」 *経済史研究* (大阪経済大学日本経済史研究所) 6号, 2002年
24. ステン・ヨンソン 「提携, ネットワーク, 合併のもとでの経営 *Managing in alliances, networks and mergers*」 (訳) *大阪経大論集* 53巻1号, 2002年 (共著)
25. 「村上安正著『足尾銅山史』」 (書評) *技術と文明* 15巻2号, pp. 63-67, 2007年
26. 「大淀昇一『近代日本の工業立国化と国民形成』」 (書評) *技術と文明* 16巻2号, pp. 47-55, 2010年

#### 学会主要報告

1. 「近代日本の機械文明との接合様式」 国立民族学博物館谷口国際シンポジウム文明学部門, 1992年